

全豪ベスト8で若手男子選手筆頭のキリオス、WTA9位のケルバーと 当社テニスストリング使用契約締結



ニック・キリオス（左）、アンジェリク・ケルバー（右）

ヨネックス株式会社（代表取締役社長：米山勉）は、昨年のウィンブルドン選手権でラファエル・ナダル選手（スペイン）を破りベスト8の活躍を見せた19歳のニック・キリオス選手（オーストラリア）と女子世界ランキング9位※のアンジェリク・ケルバー選手（ドイツ）と当社テニスストリング使用契約を締結しました。両選手とも1月19日から行われている全豪オープンで使用しており、特にキリオス選手は地元オーストラリアのニュースターとして大声援を背に破竹の勢いで勝ち進みベスト8に進出。10代で2度目のグランドスラムベスト8入りは、2001年のロジャー・フェデラー選手（スイス）以来となります。

ストリングについて両選手は下記のようにコメントしています。

キリオス選手コメント

「腕への負担が少ないストリングを探していた。ヨネックスのストリングはポリストリングでも柔らかく、使用するようになってから打感が良くなり、パワーが得られたと感じている」

ケルバー選手コメント

「スピンがかかり、重い球が打てるのにタッチが良い。より攻撃的なプレーで攻めていける。オレンジ色のカラーがラケットとマッチしていて気に入っている」

弊社といたしましては、世界的に活躍する選手がメイド・イン・ジャパンの当社製品を使用して世界の大舞台で戦うことを大変喜ばしく思うと同時に、より良い環境、そしてより良い製品でサポートしていく所存です。

※ランキングは2015年1月27日時点

○この件についての報道関係からのお問い合わせ先
ヨネックス株式会社 宣伝部 高口 03-3839-7122

プロフィール

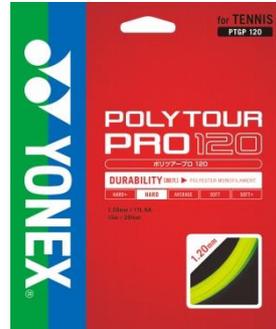
ニック・キリオス(オーストラリア)



生年月日: 1995年4月27日
ATP ランキング: 53位(2015年1月19日時点)

使用ラケット: EZONE Ai 98

使用ストリング: POLYTOUR PRO 120



肘に優しいマイルドな打球感とバランスのとれた万能性で人気のモデル。温度制御しながらストレッチをかけたヨネックス独自の「サーモプレストレッチ製法」により、緩みにくく張り上げ時の反発性や打球音を長時間維持します。

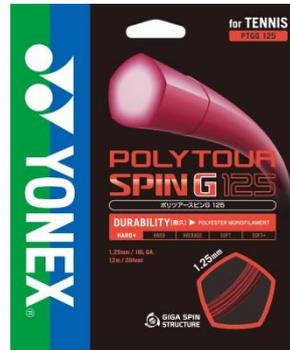
アンジェリク・ケルバー(ドイツ)



生年月日: 1988年1月18日
WTA ランキング: 9位(2015年1月27日時点)

使用ラケット: VCORE Si 100

使用ストリング: POLYTOUR SPIN G 125



5角形断面形状と世界初の浸透技術「SIFテクノロジー」を採用。ハードヒッター向けのスピんがかかりやすいモデルです。シリコンオイルをモノフィラメントの内部まで浸透させることで、ストリングが大きく動き素早く復元するスナップバック性能を高め、スピん性能が持続します。

○この件についての報道関係からのお問い合わせ先
ヨネックス株式会社 宣伝部 高口 03-3839-7122